香美市の児童クラブ

基本理念

子どもたちに「安全」で「豊かな」生活を保障するために みんなで力を合わせよう。

放課後児童(学童)クラブは、保護者が就労などで放課後等に家庭にいない児童のために適切な遊び場、生活の場を提供し、その健全な育成を図ることを目的に開設しています。
香美市には７小学校に１０児童クラブが開設・運営されています。

クラブでの子どもたち

児童クラブは、「ただいま！」と帰ってきて、ほっとできる“第２のおうち”です。１年生から６年生まで学年の異なる子ども達が、児童クラブでの日々の生活の中で遊びを通して、自主性・創造性を養い、助け合う心や社会性を身につけていきます。
宿題、おやつ、室内遊び、外遊び。時には友達と意見がぶつかったり、思うようにならないこともある中で、折り合いをつけ、相手の気持ちを考えたり、自分の気持ちを言えるようになったり、学校や家庭とは違う顔をのぞかせながら、少しずつ成長する姿が見られます。子どもたちに「明日も来たい！」と思ってもらえるような、『安心・安全な』居場所づくりを目指しています。

児童クラブで子どもたちは こんなふうに過ごしています

平日（11時開所）	土曜日（８時開所）	長期休暇・代休日（８時開所）
下校　児童クラブへ 「ただ今！」「おかえり」	三々五々、登所	三々五々、登所
宿題・自由遊び 宿題が終わったら遊び	勉強の時間	勉強の時間
おやつ きょうのおやつは何かな	自由遊び	自由遊び 夏休み等には出前講座も
自由遊び お迎えが来るまで…	昼食 昼食後は自由遊び	昼食 昼食後は自由遊び
お迎え	おやつ 遊び。お迎えが来るまで…	おやつ 遊び。お迎えが来るまで…
延長保育 18時～19時	お迎え	お迎え 18時～19時延長保育
閉所	閉所	閉所

※生活時間や活動内容は季節や行事、クラブによって変更があります。

▲出席確認が終わったら、まず宿題

▲宿題を済ませたら友達と自由遊び

▲夏休みの出前講座

▲卒所イベント（ふれあい動物園）

▲きょうのおやつはどれにしょうかな

～子育て応援します～ 子育てセンター

香美市には、地域の子育てを支援する２つの子育てセンターがあり、それぞれなかよし保育園と美良布保育園に併設されています。センターでは保育園や幼稚園に通っていない子どもや保護者が気軽に集い、自由に遊んだり、親同士の交流の場として開放しています。

子育てセンターなかよし　☎53－1008

子育てひろば（なかよしひろば）利用のきっかけとして、「子育ておひさま通信(※)を見た」「上の子の時も利用した」の他に、同センターで開催しているマタニティ教室や、ママのサポートルームに参加したことで、つながっていることも多いです。
日々、子どもの成長を見守りながら、時には悩み事などの相談も気軽にできる場でもあります。また、専任の保育士がふれあいリズムや、読み聞かせをしたりして楽しく過ごしています。
※子育てセンターが毎月発行しており、行事予定や子育てに関する情報を掲載しています。

一時預かり

育児中の保護者の通院や短期間勤務、リフレッシュ等に伴う一時預かりを行っています。子どもたちは散歩に出かけたり、保育室でお友達と遊んだり、おいしい離乳食や給食を食べて楽しい時間を過ごしています。保護者の方からは、少しの時間でも子どもと離れて心にゆとりができたと喜ばれています。

子育て相談

子育てセンターなかよしには、保健師や保育士、栄養士がおり、子育てに関する相談など保護者の心に寄り添ったお手伝いができればと思っています。お気軽にご相談ください。
詳しくは電話などでお問い合わせください。

子育てセンターびらふ　☎59－3121

当センターでは「親戚のお家のように気軽に利用してもらおう」をコンセプトとし、「遊びにきたで～」「いやーよう来てくれたね」「大きくなったねー」と誰でもふらっと立ち寄れる親子の居場所として「にこにこひろば」を運営しています。香美市内在住の親子はもちろん、市外や里帰り親子の利用もあります。アンパンマンミュージアムに遊びに来たついでに「子育ておひさま通信を見たので」と寄ってくれた親子もいました。

にこにこひろばの利用者は、子どもを遊ばせながら、世間話や子どもの話、子育ての不安や心配事を話すことがあります。子育てのストレスや悩みは、職員や他の保護者に聞いてもらうことで解消されることもあるようです。
子育てセンターなかよし同様、一時保育もしています。市内各地域からの利用があります。子どもは、ひろばに来たお友だちと一緒に遊んだり、お散歩に行ったりして一日をゆったり過ごしています。お散歩は、車の通りが少なく自然がいっぱいなので、ゆっくり歩いて楽しんでいます。
施設が美良布にあることから、地域性を考慮し、香北町地域だけでなく物部町の未就園児の家庭にも施設の利用をしてもらえるよう、人の集まる所におひさま通信を置かせて頂いたり、家庭訪問をしたり、子育てサークルにお邪魔する等々の取り組みもしています。訪問した先で未就園児のいる家庭の情報収集もしています。